

浜中町立散布小中学校だより

第 4 号



発行者 散布小中学校

校長 大山 淳子

発行日 令和7年7月24日（木）

『夏の経験が未来を育てる』

校長 大 山 淳 子

青空の下、休み時間には、子どもたちの元気な声が響くとともに、夏の訪れを実感する毎日です。いよいよ明日から、子どもたちが待ちに待っていた夏休みが始まります。子どもたちにとっては、学びの場である学校を離れ、家庭や地域での体験を通して成長する貴重な時間です。

この一学期、子どもたちはさまざまな学びと経験を積み重ねてきました。新しい学年が始まり、緊張と期待の入り混じる中でのスタート。友だちとの関係づくり、授業への取り組み、行事への参加など、日々の生活の中で多くの挑戦がありました。時にはうまくいかずに悩むこともあったと思います。しかし、そうした経験こそが、子どもたちの心を強くし、次のステップへの力となります。

保護者の皆様には、日々のご支援とご協力を心より感謝申し上げます。あさり島活動や地域大運動へのご協力はもちろんのこと、日々の家庭での温かい励ましや見守りが、子どもたちの安心感と自信につながっています。学校と家庭が連携し、子どもたちの成長を支えることの大切さを改めて感じる一学期でした。

さて、夏休みは、子どもたちにとって「自由」と「責任」が共存する時間です。時間の使い方を自分で考え、計画的に過ごすことが求められます。宿題や自主学習に取り組むことはもちろんですが、自然の中で遊ぶこと、家族と過ごす時間、地域の行事に参加することなど、学校では得られない体験ができる絶好の機会です。特に地場産業である昆布漁の手伝いをする子どもも多いと思います。家業の手伝いを行うことで、子どもたちは「自分が家族・地域の一員である」という意識を育んでいきます。人との関わりの中で、思いやりや協力の心を育てることは、学力と同じくらい大切な「生きる力」です。

さらに、夏休みは子どもたちが自分自身と向き合う時間でもあります。読書を通じて新しい世界に触れたり、日記を書くことで自分の気持ちを整理したりすることは、心の成長につながります。自分の興味や関心を深めることで、将来の夢や目標が少しずつ形になっていくかもしれません。特に中学3年生にとっては、これからの進路選択に向けて家族と話し合いながらじっくりと考えられる時期です。目指す目標に向けて、何をどう取り組んでいくのかを考え、実行できる夏休みにしてもらいたいと願っています。保護者の皆様には、子どもたちの小さな気づきや成長を温かく見守っていただければと思います。

また、夏休み中は、熱中症や事故など、夏ならではの危険もあります。安全に過ごすためには、基本的な生活習慣の見直しが欠かせません。早寝早起き、バランスの取れた食事、水分補給、そして外出時の注意など、家庭での声かけが子どもたちの健康を守ります。保護者の皆様には、引き続きご協力をお願い申し上げます。

二学期には、また一回り成長した子どもたちと元気に再会できることを楽しみにしています。どうぞ、充実した夏休みをお過ごしください。

進んで
やりぬく
子ども

＝学校教育目標＝

- みんな仲良く生活する子どもになろう
- 深く考え進んで勉強する子どもになろう
- 健康な体と心をつくる子どもになろう
- きまりを守り最後までやりぬく子どもになろう
- 身のまわりを美しくできる子どもになろう



行事や下校時刻は、あくまでも予定です。週ごとの学年通信等でご確認ください。

日 曜	8月 の 行 事 予 定	小:下校	中:下校
1 金	夏季休業 ～20日まで		
2 土			
3 日			
4 月			
5 火			
6 水			
7 木			
8 金			
9 土			
10 日			
11 月	山の日		
12 火	学校閉庁日		
13 水	学校閉庁日		
14 木	学校閉庁日		
15 金	学校閉庁日		
16 土			
17 日			
18 月	学校閉庁日		
19 火			
20 水			
21 木	2学期始業式	14:20/15:20	15:20
22 金	小:水泳教室①	14:20/15:20	15:20
23 土	霧高体験入学		
24 日			
25 月		14:20/15:20	15:20
26 火	小:クラブ 中3:陶芸教室②	14:00/15:10	15:20
27 水	小56:劇団四神演 中:種図書館 中:スクールカウンセラー来校 中3:保育所訪問②	14:20	15:20
28 木	小:移動図書 中:学力テスト 小:水泳教室②	14:20/15:20	14:20
29 金	二計測・視力検査 小56:シマフクロウエイド出前授業 小中:委員会	14:00/15:30	15:30
30 土			
31 日	釧路地区中学生秋季バドミントン大会		



小：湿原学習を実施しました

ヒグマの出没により延期となっていた小学校の湿原学習を、7月23日(水)、藻散布海岸にて無事実施しました。

当日は、海や湿地の保全活動に取り組む「アマモワークス」の河内さんを今年もメイン講師としてお迎えし、湿原センターの職員の方々や北海道大学の学生の皆さんのご協力のもと、全学年が自然と向き合い、さまざまな体験を通して学びを深めました。

1・2年生は、海の生き物の観察や漂着ごみの収集などを行い、五感を使って海の豊かさと環境の大切さを実感しました。5・6年生は、事前に調べた環境保全に関するテーマをもとに、3・4年生へ向けたレクチャーを実施。特に初めて上級生から学ぶ3年生は、目を輝かせながら話を聞いており、学年を超えた学びの連携が生まれていました。

今回の学習を通じて、湿原や森林と海との関わり、そして自然環境の尊さについて考えることができました。「今、自分たちにできることは何か」「これからどんな行動が必要か」を子どもたち一人ひとりが考える、貴重な学びの一日となりました。



食の指導

7月17日(木)、町の栄養教諭・川面先生をお招きして、小学校1・2年生を対象に食育の授業が行われました。今回のテーマは「やさいのひみつをしり、やさいをもっとすきになろう」。子どもたちにとって身近なニンジン・ピーマン・ナス・ホウレンソウを取り上げ、それぞれの野菜にどんなパワーがあるのかを、クイズやお話を交えて楽しく学びました。

授業の中では、「野菜には体を元気にする力があるんだよ」「色のちがいにひみつがあるよ」といったお話に、子どもたちは興味津々。授業後には、「ピーマン、ちょっと食べてみようかな」「ナスもがんばってみる!」と前向きな声も聞かれました。

本校では、毎年川面先生を講師にお迎えし、学年ごとに発達段階に応じた内容で食育を進めています。今後も他の学年でテーマを変えながら順次実施していく予定です。

この授業が、給食や家庭での食事に目を向けるきっかけとなり、子どもたちが正しい食習慣を身につけていく一歩になればと思います。



ジュニアバドミントン大会

7月12日(土)、釧路町にて開催されたシングルス個人戦の大会に、本校バドミントン部の1・2年生が出場しました。今回の大会は、3年生の引退後に初めて迎える公式戦であり、新チームとしての第一歩となる大切な機会でした。

大会では、選手たちがそれぞれの持ち味を発揮しながら白熱した試合を繰り広げました。出場した全員が2回戦以上に進出し、この時期としては大変良い結果を残すことができました。これまでの練習の成果がしっかりと表れており、今後の活躍が大いに期待されます。

また、今回の大会は、個々の技術や体力面だけでなく、試合に臨む姿勢やメンタルの強さなど、総合的な力を確認する良い機会にもなりました。自分の実力やチームの課題を見つめ直す中で、今後の練習の方向性が明確になった選手も多かったようです。

今後はこの経験を糧に、さらに力を伸ばしていってくれることでしょう。新体制となったバドミントン部のこれからの成長と活躍に、ぜひご注目ください。



中3：陶芸体験

7月16日(水)、浜中町の陶芸サークルの方々を講師にお迎えし、中学3年生が陶芸体験に参加しました。最初は粘土の感触や作業の進め方に戸惑う様子もありましたが、土に触れているうちに次第に集中し、黙々と手を動かす姿が見られました。

今回の体験では、お皿をメインに、自分のイメージに合わせた作品づくりに取り組みました。土の扱いは思いのほか繊細で、細部の仕上げには根気と丁寧さが求められましたが、皆真剣な表情で最後まで取り組んでいました。

陶芸を通して、集中力や表現力、そして物を大切にする心を育む貴重な時間となりました。今回の制作を終え、次回8月には釉薬をかけて本焼きに進みます。どのような風合いに仕上がるのか、完成が今から待ち遠しいです。卒業を控える3年生にとって、かけがえのない思い出の一つになることでしょう。



浜中小との交流学习

本校では毎年、浜中小学校との複式校同士の交流学习を年3回実施しています。今年度第1回目の交流が、7月10日(木)に行われました。低・中・高学年の3ブロックに分かれ、浜中小と散布小の両会場で学習活動を行いました。

2年生以上は昨年度までに何度か顔を合わせた経験があるものの、新しい学年としては初めての交流。1年生にとっては初対面となる友だちとの活動に、やや緊張した様子も見られました。それでも、スポーツやゲーム、自己紹介などの工夫されたプログラムを通じて、すぐに打ち解け、笑顔で活動に取り組む姿が印象的でした。

少人数の複式学級では体験しづらい集団での学びや交流ができるこの活動は、子どもたちの成長にとって貴重な機会です。今後もこうした交流を通じて、学びの幅と人間関係を広げていきます。



夏休みの生活について

7月25日(金)から8月20日(水)までの27日間の夏休み、ご家庭で計画を立て、学校では得難い貴重な経験を積んでほしいと思います。地域の皆様におかれましても、児童生徒の健全育成のために、休み期間中の見守り活動にご協力をお願いします。

散布小中学校「夏休みの心得」～外出について～

【小学生】 普段の日は午後6時までに家に帰りましょう。また一人では出かけないようにしましょう。町外はお家の人と一緒に出かけましょう。

【中学生】 行き先、帰宅時間、目的などを保護者に告げましょう(19時までに家に帰りましょう)。トラブル未然防止のため、ゲームセンター、スーパーなどのゲームコーナー、カラオケボックスは保護者同伴となります。

夏休み中の緊急連絡先について

休み中、緊急の連絡がございましたら下記までお願いします。なお、昨年度と同様、学校閉庁日は学校の電話はつながりませんのでご注意ください。

▶ 学校閉庁日以外の日【平日 8:00～16:30】

散布小中学校 Tel 0153-67-2324

▶ 平日夜間及び土・日・祝日・学校閉庁日(12火～15金・8/18月)

浜中町役場 Tel 0153-62-2111